

2026年9月14日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司
(コード番号：6165 東証スタンダード)
問 合 せ 先 コーポレート・コミュニケーション部長 松 田 隼 人
TEL. 03-5753-3130

**中期経営計画「バリュウクリエーション28」に基づく特注品の生産能力増強を
目的とした連結子会社の設備投資（固定資産の取得）に関するお知らせ**

パンチ工業株式会社（以下、当社）は、連結子会社の盤起工業（大連）有限公司（中国）（以下、大連パンチ）の生産能力増強に向けた設備投資を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 設備投資の目的

当社グループは、2026年5月に公表した3カ年の中期経営計画「バリュウクリエーション28（以下、VC28）」において、重点施策の一つとして、既存事業である金型部品事業や精密機械部品事業の持続的成長を掲げており、特注金型部品や精密微細加工品の拡販に取り組んでいます。

利益率の高い特注品や精密微細加工品の生産能力を拡大することで、売上拡大と収益性改善を実現すべく、電子ビーム加工機を新たに大連パンチに導入します。本投資により、特注金型部品や精密微細加工品の生産量増加に加え、精密溶接技術の確立に向けて取り組んでまいります。

また、大連パンチは、グローバルに事業を展開されているお客様（社名非公表）（以下、本グローバル戦略パートナー）と、当社グループによる新規の特注プラスチック金型部品の供給開始と、すでにお取引のある部品の増産体制の整備について、2026年5月に両社で合意しています。

本グローバル戦略パートナーは、飲料容器や医療関連消耗品などの金型の設計・製造を行うグローバル企業であり、同社の世界各国の製造拠点において当社グループの特注金型部品や精密微細加工品が採用されています。

本投資は、高性能容器等の金型製造を手掛ける本グローバル戦略パートナーとの中長期的な取引拡大を見据えた供給体制の強化を目的とするものです。

今回導入する電子ビーム加工機も活用しながら、本グローバル戦略パートナーへの供給体制を整備し、VC28の重点施策の一つに掲げた売上拡大と収益性改善を図ってまいります。

なお、本投資は既に合意済みの新規案件および既存案件の増産に対応するものであることから、受注裏付けのある成長投資として、VC28の達成に寄与するものと判断しております。

2. 設備投資の内容

固定資産の内容	日本メーカー製 電子ビーム加工機1台
設備の設置場所	盤起工業（大連）有限公司 中国遼寧省大連金普新区錦州街5号
設備用途	特注金型部品、精密微細加工品の生産能力増強
取得価格	設備販売元との契約により非公表
資金計画	大連パンチの自己資金により充当予定

3. 相手先の概要

設備販売元の社名は契約により非公表としております。

なお、相手先と当社の間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はありません。

4. 固定資産取得の日程

取得日	2027 年 7 月（予定）
-----	----------------

5. 今後の見通し

本グローバル戦略パートナーとの取引量は、今後 3 年間で段階的に対象品目および数量を拡大する計画です。これに対応するため、当社グループでは本グローバル戦略パートナー向けの生産能力増強を主目的とした約 5 億円規模の設備投資を VC28 期間中に予定しており、本投資はその一部にあたるものです。

これらの設備投資の結果、VC28 の最終年度である 2029 年 3 月期には、本グローバル戦略パートナー向け売上高は 2026 年 3 月期実績比で約 10 億円規模の増加を見込んでおります。これらの取組みを通じて、高付加価値製品の売上に占める割合を高め、VC28 で重点施策として掲げる収益性の改善、また ROIC をはじめとする資本効率指標の向上を推進してまいります。

（参考）

2026 年 5 月 13 日公表 中期経営計画「バリュークリエーション 28」

https://www.punch.co.jp/ir/upload/20260513_value_creation_28.pdf

以 上